



Special Exhibition  
Commemorating the 1150th Founding Anniversary of Daikakuji  
Treasures of Daikakuji: From Imperial Villa to Buddhist Temple

## 旧嵯峨御所 大覚寺

約1200年前、都が平安京に移って間もない頃、嵯峨天皇(786-842)の離宮として建てられた嵯峨院が大覚寺のはじまりです。空海のよき理解者であった嵯峨天皇は、早魃や疫病の大流行に際し、空海の勧めに従い般若心経を書写し、五大明王を信仰しはじめました。貞観18年(876)には皇女の正子内親王の願いにより寺院に改められ、大覚寺が開創されます。その後、鎌倉時代後期にこの地で院政が敷かれたことから大覚寺統(後の南朝)と呼ばれる皇統が興り、南北朝時代には一時衰退しましたが、安土桃山~江戸時代には御所の一部が移築され、現在の境内が整えられました。



PR大使・音声ガイドナビゲーター  
**吉岡里帆さん**  
京都府出身の俳優・吉岡里帆さんが本展のPR大使に決まりました。音声ガイドのナビゲーターも務めます。



開創  
1150年  
記念

特別展  
旧嵯峨御所

障壁画一〇〇面、  
一挙公開。

東京国立博物館  
平成館 [上野公園]  
2025  
1/21 (火) ~ 3/16 (日)

御所ゆかりの絵画  
— 百花繚乱 —

# 大覚寺

### 開催概要

- 【展覧会名】** 開創1150年記念 特別展 「旧嵯峨御所 大覚寺 -百花繚乱 御所ゆかりの絵画-
- 【会期】** 2025年1月21日(火)~3月16日(日)
- 【休館日】** 月曜日(ただし2月10日、24日は開館)、2月25日(火)
- 【開館時間】** 午前9時30分~午後5時 \*入館は開館の30分前まで
- 【会場】** 東京国立博物館 平成館
- 【主催】** 東京国立博物館、大本山大覚寺、読売新聞社、日本テレビ放送網、BS日テレ
- 【特別協賛】** Canon 大和証券グループ T&D 保険グループ meiji
- 【協賛】** JR東日本 清水建設 TAKENAKA SMBC 三井不動産 三菱ガス化学 三菱地所 三菱商事
- 【特別協力】** 文化庁
- 【協力】** 光村印刷



\*入館方法等の情報は、確定し次第、展覧会公式サイト等でお知らせします。\*展示作品、会期、展示期間、開館時間、休館日等については、今後の諸事情により変更する場合があります。\*会期中、一部作品の展示替えを行います。前期展示:1月21日(火)~2月16日(日)/後期展示:2月18日(火)~3月16日(日)。詳細は展覧会公式サイト等でお知らせします。

### チケット情報

12月2日(月)より  
前売券販売開始(予定)  
\*特典付き前売券も販売します。購入方法など詳細は決まり次第、展覧会公式サイトでご案内します。\*前売券は展覧会公式サイト、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ、閉館の30分前まで)、各種プレイガイドにて販売します。

観覧料(税込)	一般	大学生	高校生
<b>前売券</b> 販売期間:12月2日(月)~1月20日(月)	1,900円	1,100円	700円
<b>当日券</b> 販売期間:1月21日(火)~3月16日(日)	2,100円	1,300円	900円

\*中学生以下、障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に学生証、障がい者手帳等をご提示ください。  
\*本展は事前予約不要です。混雑時は入場をお待ちいただく場合がございます。

### TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9  
東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>  
○JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より 徒歩10分  
○東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅、東京メトロ千代田線 根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分  
○お問い合わせ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

▶ 展覧会公式 Instagram / 公式 X @daikakuji2025  
▶ 展覧会公式サイト <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/daikakuji2025/>



本展の収益の一部は、「訪ぐプロジェクト」における文化財・美術品の修理事業等に充てられます。



総長約22m! 徳川秀忠の娘で、後水尾天皇に入内した和子の御所を飾ったと伝わる襖絵。狩野山楽の代表作。全18面一挙公開は寺外初  
重要文化財 牡丹図 狩野山楽筆 江戸時代・17世紀 通期展示

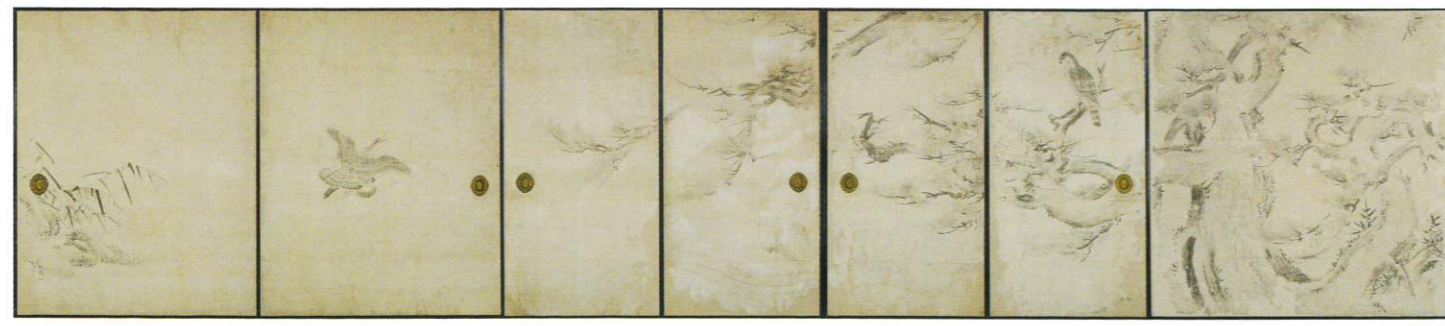
旧嵯峨御所大覚寺は、嵯峨(京都市右京区嵯峨)に位置する真言宗大覚寺派の大本山で、その歴史は約1200年前、嵯峨天皇(786-842)が造営した離宮・嵯峨院からはじまります。貞観18年(876)に寺に改められ、弘法大師空海(774-835)を宗祖とする寺院になりました。来たる令和8年(2026)、開創1150年を迎えるに先立ち、優れた寺宝の数々を一挙にご紹介します。

みどころ 1 華やかな障壁画 100面を一挙公開

大覚寺に伝わる約240面におよぶ襖絵・障子絵などの障壁画のうち、123面を公開します(前期100面、後期102面を予定)。華やかな空間をぜひご体感ください。



生命力あふれる優美な姿。狩野山楽の最高傑作のひとつ 重要文化財 紅白梅図 狩野山楽筆 江戸時代・17世紀 通期展示



狩野永徳から受け継いだ、安土桃山時代の力強い表現 重要文化財 松鷹図 狩野山楽筆 安土桃山~江戸時代・16~17世紀 前期展示



障壁画の展示空間(イメージ)

みどころ 2 天皇家ゆかりの「五大明王像」 5体そろって初めて東京に登場



重要文化財 五大明王像 明円作 平安時代・安元3年(1177) 通期展示

平安時代後期の仏像の最高傑作のひとつ 優美さと力強さが巧みに調和



みどころ 3 歴代天皇による優れた書の数々



後宇多法皇自らが高価な絹に記した、弘法大師空海の伝記 重要文化財 後宇多天皇宸翰 弘法大師伝 後宇多天皇筆 鎌倉時代・正和4年(1315) 前期展示



後宇多法皇が死の直前に書き遺し、自らの手形(御手印)を押しした21か条の定め 重要文化財 後宇多天皇宸翰 御手印遺告 後宇多天皇筆 鎌倉時代・14世紀 後期展示

みどころ 4 清和源氏に代々継承された「兄弟刀」



重要文化財 太刀 銘□忠(名物 薄緑(膝丸)) 鎌倉時代・13世紀 通期展示

大覚寺中興の祖 大伽藍を整えた



重要文化財 太刀 銘安綱(名物 鬼切丸(髭切)) 平安~鎌倉時代・12~14世紀 京都・北野天満宮蔵 通期展示

※作品は所蔵者表記があるものを除きすべて大覚寺蔵。※展示期間は次の通りです。前期展示:2025年1月21日(火)~2月16日(日)/後期展示:2025年2月18日(火)~3月16日(日) ※本頁には、以下の作品画像の一部を使用しています。重要文化財 紅白梅図 狩野山楽筆 江戸時代・17世紀 通期展示/重要文化財 野苑図 渡辺始興筆 江戸時代・18世紀 通期展示/重要文化財 牡丹図 狩野山楽筆 江戸時代・17世紀 通期展示